

HP Integrityサーバrx8620上の HP Smartアレイ5300シリーズ コントローラ用 内部ケーブル接続ガイド



2004年1月（初版）
製品番号 AB338-96002

© 2004 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Intel[®]、インテル[®]およびItanium[®]はアメリカ合衆国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、そのままの状態を提供されるもので、いかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品に対する保証については、当該製品の保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で 사용되는場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

HP Integrityサーバ8620上のHP Smartアレイ5300シリーズ コントローラ用内部ケーブル接続ガイド

2004年1月（初版）

製品番号 AB338-96002

目次

はじめに.....	5
HP Smartアレイ 5300コントローラ カードの取り付け.....	6
HP Smartアレイ 5300コントローラ カードのサーバへのケーブル接続	7
デフォルトのSCSIケーブル接続	7
RAID用のケーブル再接続.....	7
サーバの正面から見て右下と左下のホットプラグ対応ハードディスク ドライブで RAIDをセットアップする	7
RAID用のサーバの設定	8
その他の参照マニュアル	8

はじめに

このガイドでは、HP Smartアレイ 5300コントローラ カード - Ultra160 RAIDカード（HP製品番号 A9825A/A9826A）をHP Integrityサーバrx8620の内蔵ハードディスク ドライブに接続する方法を説明します。

注：HP Smartアレイ 5300コントローラ カードを外部大容量記憶装置に接続する場合は、このガイドの説明は当てはまりません。HP Smartアレイ 5300コントローラ カードに付属の『HP Smartアレイ 5300コントローラ ユーザ ガイド』を参照してください。

Smartアレイ 5300シリーズ コントローラ カードには、5302と5304の2つのモデルがあります。モデル 5302は、2つのWide Ultra160 SCSIチャンネルと128MBのキャッシュを備えています。モデル5304は、4つのWide Ultra160 SCSIチャンネルと256MBのキャッシュを備えています。

製品番号	説明
A9825A	SA5302/128MB
A9826A	SA5304/256MB

作業を始める前に以下のものが必要になります。

- ケーブル キット（A7027-63001）
- Smartアレイ 5300コントローラ カード（図1および2を参照）

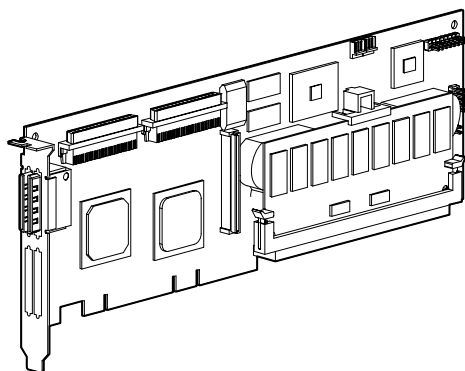


図1：Smartアレイ 5302コントローラ カード

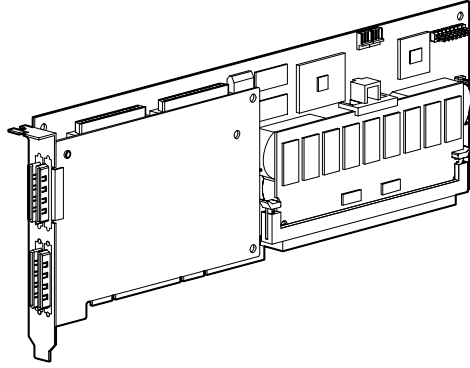
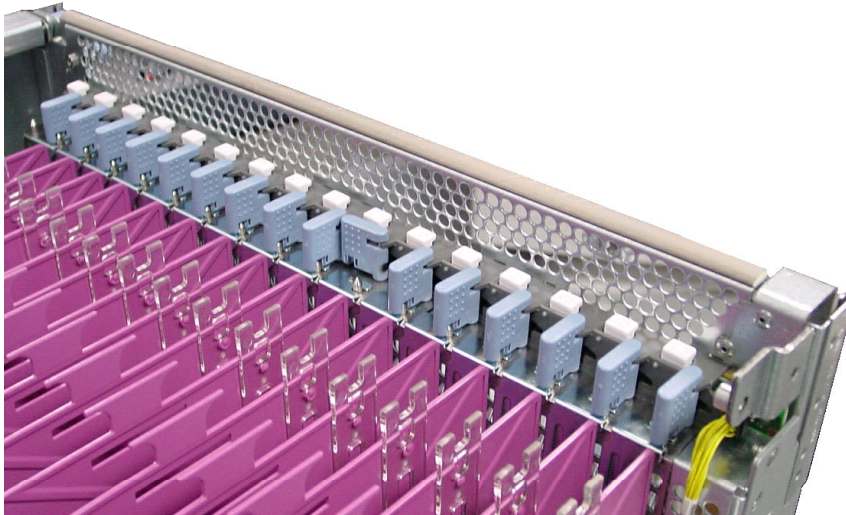


図2 : Smartアレイ5304コントローラ カード

HP Smartアレイ5300コントローラ カードの取り付け

1. サーバが稼働中の場合は、OSをシャットダウンし、サーバの電源を切って、電源コードを抜きます。
2. サーバのトップ カバーを取り外します。
3. HP Smartアレイ5300コントローラ カードを内蔵RAID用に使用する場合、PCIスロット8に取り付ける必要があります。スロット8に別のPCIカードがある場合は、そのカードを取り外して、別のスロットに取り付けなおしてください。青色のパドルをひねります。このパドルはバルクヘッドの横にある所定の位置にPCIカードを固定します。カードのラッチを外したら、絶縁材/ディバイダのタブを引いて、カードを外します。空きスロットにカードを挿入します。次の写真を参照してください。



4. カードを取り付けたら、次の項に進みます。

HP Smartアレイ5300コントローラ カードのサーバへのケーブル接続

デフォルトのSCSIケーブル接続

工場出荷時には、HP Integrityサーバrx8620の内蔵ホットプラグ対応ドライブは内蔵のSCSIに以下のように接続されています。

- サーバの正面から見て右下側のハードディスク ドライブのSCSIコネクタは、内部SCSIセル1にケーブル接続されています。
- サーバの正面から見て左下側のハードディスク ドライブのSCSIコネクタは、内部SCSIセル1にケーブル接続されています。
- サーバの正面から見て右上側のハードディスク ドライブのSCSIコネクタは、内部SCSIセル0にケーブル接続されています。
- サーバの正面から見て左上側のハードディスク ドライブのSCSIコネクタは、内部SCSIセル0にケーブル接続されています。

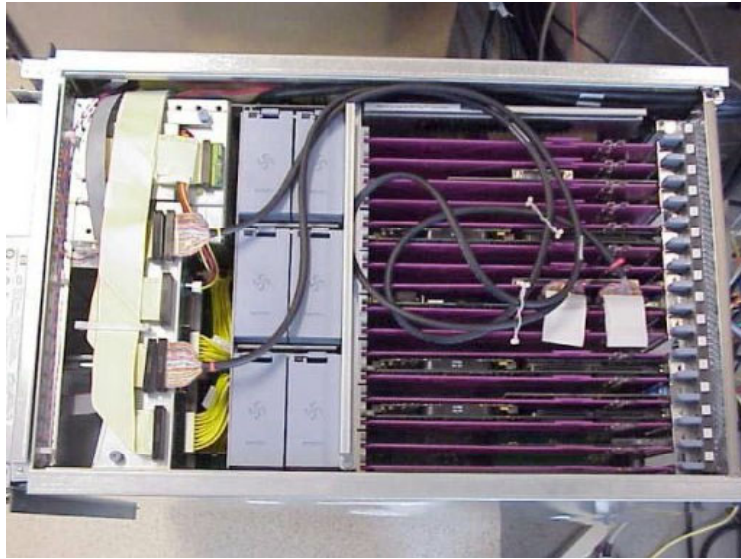
RAID用のケーブル再接続

ホットプラグ対応ドライブでRAIDを使用する場合、オンボードのコントローラから内部SCSIケーブルを抜き取り、ケーブル キット（A7027-63001）を使用する必要があります。以下の手順に従ってください。

サーバの正面から見て右下と左下のホットプラグ対応ハードディスク ドライブでRAIDをセットアップする

1. HP Smartアレイ5300コントローラ カードがPCIスロット8に取り付けられていることを確認します。『HP Smartアレイ5300コントローラ ユーザ ガイド』を参照してください。
2. ケーブル キット（A7027-63001）からケーブルを1本取り出します。
3. ケーブル キットに入っている色分けされたケーブル タイを使用して、新しいケーブルを区別できるようにします（1本のケーブルに対して同じ色のケーブル タイを2本使い、それぞれをそのケーブルの両端に取り付けます）。
4. プル タブを使用してケーブルの端を、Smartアレイ カードのSCSIコネクタのポートA1に接続します（ポートA1は、ブラケット側にあります）。
5. ケーブルのもう一方の端を、サーバの左側を通して配線します。
6. ケーブルをサーバの正面側に配線し、大容量記憶装置のコネクタの位置に持ってきます。
7. 該当する既存のSCSIリボン ケーブルを抜き取ります（どのコネクタがどのドライブに配線されているかを判断するには、コネクタ背面のラベルを参照します）。
8. Smartアレイ カードに接続した新しいケーブルを該当する大容量記憶装置のコネクタに接続します（次の写真を参照）。
9. 新しいケーブルの余分な部分をすべてPCIスロット側に持ってきます。
10. ケーブルの余分な部分を折りたたみ、クイック ラップを巻きつけてまとめます（ケーブルに余分な部分がないと、他のPCIカードを保守する際にじゃまになります）。

11. Smartアレイ カードのポートA2で、手順2～10を繰り返します（ポート2は、ボードの中央側にあります）。該当する大容量ストレージ コネクタについては、次の写真を参照してください。
12. 抜き取ったSCSIリボン ケーブルは、そのままSCSIコネクタの前に置いておきます。



RAID用のサーバの設定

サーバの内蔵ホットスワップ対応ドライブ用のRAIDのインストールと設定を完了するには、下記のマニュアルに記載された指示に従う必要があります。

その他の参照マニュアル

サーバの内蔵ホットスワップ対応ドライブ用のRAIDのインストールと設定を完了し、以下の作業を実行するには、『HP Smartアレイ 5300コントローラ ユーザ ガイド』の手順に従ってください。

- HP Integrityサーバで、HP Smartアレイ 5300コントローラ カードを設定する。EFIシェルからHP Smartアレイ 5300ユーティリティとコマンドライン オプションを使用する。
- RAID管理に役立つ、各オペレーティング システムごとに固有のHP Smartアレイ 5300ユーティリティとソフトウェアをインストールする。
- RAID管理に役立つ、各オペレーティング システムごとに固有のHP Smartアレイ 5300ユーティリティとソフトウェアを使用する。
- 外部RAIDストレージ システム用にHP Smartアレイ 5300を設定する。